

2024 年度（総合型選抜）AO 選抜入学試験
生命科学部「探究活動評価方式」
入学試験要項

■不測の事態により、入学試験要項どおりに試験を実施することが困難であると本学が判断した場合には、内容の変更を行うことがあります。内容の変更を行う場合は、立命館大学入試情報サイトでお知らせします。

立命館大学入試情報サイト <https://ritsnet.ritsumeijp>

■本学からはオンライン出願システムまたは電子メールで志願者に入学試験実施に関わる事項を連絡します。定期的にオンライン出願システムまたは電子メールを確認するようにしてください。

2024 年度（総合型選抜）AO 選抜入学試験
生命科学部「探究活動評価方式」入学試験要項

目 次

I. 本入学試験の概要について	
1. アドミッション・ポリシー	1
2. 本入学試験の目的	1
3. 募集人数	1
II. 出願資格・要件について	
4. 出願資格・要件	1
III. 出願手続について	
5. 出願手続の流れ	2
6. オンライン出願システムでの出願登録	3
7. 出願書類の提出	3
8. 出願書類の詳細	3
9. 出願書類の郵送での提出方法	4
10. 入学検定料	4
11. 受験票の発行	5
12. 出願にあたっての注意事項	5
IV. 選考内容・合格発表について	
13. 選考方法	5
14. 試験日・会場・合格発表	6
15. 受験にあたっての注意事項	6
V. 合格後の手続等について	
16. 入学手続	8
VI. その他	
17. 学費・諸会費、各種奨学金等	8
18. 入学前教育	8

<問い合わせ先>

立命館大学入学センター

〒603-8577 京都市北区等持院北町 56-1 TEL : 075-465-8351 （土日祝日を除く 9:00～17:30）

*2023 年 8 月 11 日（金・祝）から 8 月 20 日（日）、2023 年 12 月 28 日（木）から 2024 年 1 月 8 日（月・祝）までは一斉休業のため、業務を行いません。

2024年度（総合型選抜）AO 選抜入学試験 生命科学部「探究活動評価方式」入学試験要項

I. 本入学試験の概要について

1. アドミッション・ポリシー

生命科学部は、「基礎学力に加え、論理的思考能力、問題発見・解決能力およびコミュニケーション能力を有し、生命科学部で学ぶことに対し、積極的姿勢を持つ学生」を求めます。

具体的には、「生命科学の世紀」といわれる21世紀において、生命科学の学術としての発展に寄与し、人類の幸福と、自然と調和した持続可能で豊かな社会の実現に貢献しようという強い意志を持つことに加えて、下記の3点の能力を持つ者を求めます。

- (1) 大学での学修の前提となる確かな基礎学力を有する者
- (2) 真理を探究するために必要な論理的思考能力を有する者
- (3) 課題を推進していくために必要な問題発見・解決能力やコミュニケーション能力を有する者

2. 本入学試験の目的

本入学試験では、次のような者を積極的に評価し、受け入れることを目的とします。

- (1) 高等学校等での探究的な学習、課題研究・自主研究等への取組みを通じて、科学に関する課題研究・自主研究等の遂行能力、実験結果解析能力、プレゼンテーション能力、考察力、コミュニケーション能力を身に付けようという意欲を持っている。
- (2) 生命科学部の各分野に強い関心を持ち、当該分野の諸課題を追究・解決しようという意欲を持っている。
- (3) 入学後、生命科学部での学びの上に、各分野における興味・関心を大学入学後にさらに発展させようという意欲を持っている。
- (4) 卒業後、生命科学部に関連する分野において、国際的に通用する研究者・技術者になりたいという意欲を備えている。

3. 募集人数

学部	学科	募集人数
生命科学部	応用化学科	3名
	生物工学科	2名
	生命情報学科	2名
	生命医科学科	2名

* 出願状況および選考結果によっては、合格者数は募集人数を下回ることがあります。本入学試験で合格者が募集人数に満たない場合は、満たなかった定員分を他の入学試験で募集します。

* 上記の4学科から志望する学科を1つ選択してください。

* 本入学試験は専願（受験の際、立命館大学のみを志望すること）ではありません。ただし、本入学試験に出願した場合、本学他学部の（総合型選抜）AO 選抜入学試験を併願することはできません。なお、本入学試験に不合格となった場合は、本学の他の入学試験に出願することが可能です。

II. 出願資格・要件について

4. 出願資格・要件

次の(1)~(4)のすべてに該当する者。

- (1) 立命館大学生命科学部の出願する学科を第一志望として勉学を希望する者
- (2) 以下の①~③のいずれかに該当する者。なお、以下の①~③について卒業・修了の「見込み」で出願し、入学試験

に合格した者が、2024年3月31日までに卒業・修了しなかった場合は入学を許可しません。

- ① 日本の高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ）を卒業した者、または2024年3月卒業見込みの者
 - ② 特別支援学校の高等部、および高等専門学校の3年次を修了した者、または2024年3月までに修了見込みの者
 - ③ 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者、または2024年3月31日までにこれに該当する見込みの者
- ア 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者、または2024年3月31日までに修了見込みの者
- イ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で、文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者、または2024年3月31日までに修了見込みの者
- ウ 本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2024年3月31日時点で18歳に達するもの

*上記③ーウに関連し、本学が出願資格を認定した学校は、朝鮮高級学校です。

また、本学では、本人からの申請に基づき個人の学習歴等を勘案し、上記③ーウに該当すると判断した場合は、出願資格を認めます。申請に必要な書類・申請期間等の詳細は、入学センターまで問い合わせてください。

(3) 以下の要件を満たす者

<高等学校等卒業者>

第1学年から第3学年修了時までの「全体の学習成績の状況」が5段階評価で「3.5」以上

<高等学校等卒業見込者>

第1学年から第3学年1学期終了時までの「全体の学習成績の状況」が5段階評価で「3.5」以上

*2学期制の学校で、第3学年前期までの学習成績の状況が記載されたものの提出が不可能な場合は、第2学年修了時までのものでも可とします。

(4) 以下の数学・理科両方の履修要件を満たす者

高等学校での履修科目、 修得単位数について	<数学> 「数学Ⅰ・数学Ⅱ・数学Ⅲ・数学A・数学B」もしくは「理数数学Ⅰ・理数数学Ⅱ・理数数学特論」（合計16単位以上）を履修し、その単位を修得または修得見込みである者、または実用数学技能検定（以下、数検）準1級以上を取得した者
	<理科> 以下の①～③のうち2つ以上を履修し、その単位を修得または修得見込みである者 ① 「物理基礎・物理」または「理数物理」（合計6単位以上） ② 「化学基礎・化学」または「理数化学」（合計6単位以上） ③ 「生物基礎・生物」または「理数生物」（合計6単位以上）

*高等学校や卒業年度によっては、科目名の表現や教育課程が異なる場合があります。上記(4)の科目について、同等の内容を異なる科目名で履修している場合には、該当する科目名がわかる資料を必ず調査書に添付してください。なお、塾・予備校等での学習歴、高等学校卒業程度認定試験の科目合格では出願要件を満たすことになりません。

Ⅲ. 出願手続について

5. 出願手続の流れ

(1) 出願期間について

以下の出願期間中に必要な手続をすべて完了してください。

出願期間：2023年10月17日（火）10：00～10月23日（月）23：00

(2) 出願の全体的な流れ

本入学試験における出願手続の流れは以下の通りです。詳細は各項目を確認してください。

出願はオンライン出願システム「TAO（The Admissions Office）」から行います。

必要な手続
① オンライン出願システムのアカウントを作成する
② オンライン出願システム上で出願情報を登録し、出願書類を提出する
③ オンライン出願システム上で入学検定料を支払う
④ 郵送が必要な出願書類を提出する

6. オンライン出願システムでの出願登録

(1) オンライン出願システムでのアカウント作成

オンライン出願システムにアクセスし、アカウントを作成してください。アカウント作成は、出願期間開始前でも行うことができます。

オンライン出願システム URL : <https://admissions-office.net/portal>

なお、アカウントを作成することにより、志願者はオンライン出願システムのプロバイダーである株式会社 TAO によって定められた「利用規約」と「個人情報の取り扱いについて」に同意するものとします。

(2) 本入学試験への出願登録

出願期間内にオンライン出願システムより出願登録を行ってください。

オンライン出願システムにログイン後、出願できる大学の一覧から「立命館大学」を選択してください。その後、志望する学部・学科等を選択後、出願する入学試験名を選択し、出願登録を進めてください。出願登録の詳細は本学入試情報サイトに掲載している「オンライン出願マニュアル」を参照してください。

7. 出願書類の提出

出願書類には、オンライン出願システムで提出するものと、郵送で提出するものがあります。必要な書類と提出方法は以下の通りです。出願書類以外（例：本学が提出を求めている「資格試験の合格証明書」「関係者の推薦書」等）は受理しません。

提出書類	対象者	提出方法
(1) 調査書等	全員	郵送
(2) エントリーシート	全員	オンライン
(3) 志望理由書	全員	オンライン
(4) 活動実績報告書	全員	オンライン
(5) 探究的な学習、課題研究・自主研究等確認書（書式 A8）	全員	オンライン
(6) 写真	全員	オンライン
(7) 数検準 1 級以上の合格証明書	該当者のみ	オンライン

8. 出願書類の詳細

(1) 調査書等

必ず原本を郵送で提出してください。

該当する資格に応じて以下の表に記載している「 」内の必要書類を提出してください。

該当する資格	必要書類
高等学校卒業（見込み）者 特別支援学校の高等部修了（見込み）者 高等専門学校 3 年次修了（見込み）者 在外教育施設修了（見込み）者 専修学校高等課程修了（見込み）者	「調査書」*1, 2 ・文部科学省所定の様式により作成・厳封されたもの。 ・卒業・修了見込みの者は、出願期間最終日よりさかのぼって 3 ヶ月以内に作成されたもので、第 3 学年 1 学期終了時までの学習成績の状況が記載されたもの。2 学期制の学校で、第 3 学年前期までの学習成績の状況が記載されたものの提出が不可能な場合は、第 2 学年修了時までのものでも可とします。 ・卒業・修了者は、卒業・修了後に発行されたもの。
上記以外の者	「該当する資格の各事項を証明するもの」を提出してください。

- ※1 転校等で複数の高等学校に在籍した者は、在籍したすべての高等学校の調査書またはその写し（写しの場合は、最終の高等学校長が原本と相違ないことを証明したもの）を提出してください。調査書が発行されない場合は、成績証明書でも可とします。ただし、最終の高等学校がそれまでの成績を認定し、すべての成績が記載されている場合は、その調査書・成績証明書のみを提出してください。
- ※2 外国の学校に在籍または留学していた場合は、当該期間中の修得単位の成績が各科目の評定として記載された調査書を提出してください。

提出書類	留意点
(2) エントリーシート	オンライン出願システム上の入力フォームに直接入力してください。必要事項は以下の通りです。 ① 志望学科…4つの学科から志望する学科を選択してください。 ② A欄…高等学校等での学習面での取り組み状況や成果（探究的な学習、課題研究・自主研究等以外）について記入してください。（800字以内） ③ B欄…卒業後の進路（就職や大学院進学など）についての希望を記入してください。（1,200字以内）
(3) 志望理由書	オンライン出願システム上の入力フォームに直接入力してください。必要事項は以下の通りです。 志望する学科において入学後に学びたい分野やテーマを設定し、800字程度で記入してください。
(4) 活動実績報告書	オンライン出願システム上の入力フォームに直接入力してください。必要事項は以下の通りです。 オンライン出願システム入力フォームの説明に従い、高等学校等で取り組んだ探究的な学習、課題研究・自主研究等について記入してください（PDFファイルであれば、高等学校等で提出したレポートや発表資料等をもって代用可とします）。
(5) 探究的な学習、課題研究・自主研究等確認書（書式A8）	本学入試情報サイトよりPDFフォームをダウンロードし、必要事項を入力後、オンラインで提出してください。 志願者が提出する探究的な学習、課題研究・自主研究等が、本人のオリジナルであることを高等学校に確認してもらい、学校長名を入力のうえ提出してください。
(6) 写真	3ヶ月以内に撮影した、肩より上、無帽、無背景のカラー写真をオンラインで提出してください。写真は加工・補正をしないでください。
(7) 【該当者のみ】 数検準1級以上の合格証明書	数検準1級以上の合格によって出願要件を満たす者は、合格証明書をオンラインで提出してください。本入学試験合格後、証明書の原本を提出してください（原本証明は不可）。提出方法の詳細は3月初旬に案内する「入学手続要項」でお知らせします。

9. 出願書類の郵送での提出方法

郵送が必要な出願書類は出願期間内に提出してください。出願期間最終日の消印有効とします。市販の角形2号封筒（A4サイズの書類が入るもの）に封入してください。また、本学入試情報サイトより宛名ラベルをダウンロードし、封筒に貼り付けてください。その封筒を出願期間中に郵便局窓口にて「簡易書留速達」で郵送してください（ポストへの投函不可）。

送付先：〒539-8691 日本郵便 新大阪郵便局留 立命館大学 願書受付センター

10. 入学検定料

(1) 納入方法

入学検定料はオンライン出願システムから以下の納入期間内に必ず納入してください。納入の際は入学検定料の他に別途手数料が必要です。

なお、決済はSBペイメントサービス株式会社提供の決済システムを使用しています。そのため、入学検定料支払いの手続は、SBペイメントサービスの外部サイトに接続して行います。

入学検定料：35,000円 納入期間：2023年10月17日（火）10:00～10月23日（月）23:00

(2) 入学検定料の返還について

納入された入学検定料は、原則として返還しません。ただし、以下のケースに該当する場合には、払い込まれた金額の全額、または一部を返還します。該当する場合は入学センターまで問い合わせてください。なお、日本国外の金融機関口座へ入学検定料を返還する場合、返還に伴い発生する手数料等は志願者の負担となります。

- ① 入学検定料を支払ったが、出願書類を提出しなかった。または、出願期間を過ぎて提出した。
- ② 入学検定料を多く払い過ぎた。
- ③ 出願資格を満たさなかった。
- ④ 出願書類不備等の理由により、本学が出願を不受理とした。
- ⑤ 試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（インフルエンザ等）に罹患しており、本学が受験をお断りした。

11. 受験票の発行

提出された出願書類に基づき出願資格・要件の審査を行い、審査の結果、出願資格・要件を満たすと認めた志願者には、受験票をオンライン出願システムで発行します（郵送は行いません）。受験票は11月7日（火）以降に発行します。

この受験票は選考当日も使用します。受験票を当日画面や紙面で提示できるように準備しておいてください。

12. 出願にあたっての注意事項

- (1) 出願期間内に登録が完了しない場合、郵送で提出する書類の消印日付が出願期間経過後の場合、入学検定料が未納の場合は、出願を受理しません。
- (2) 出願書類に不備がある場合は、出願を受理しません。出願書類について本学より連絡があった場合は、速やかにその指示に従ってください。本学が指示した場合を除き、提出後にオンライン出願システムで登録した情報を含む出願書類の内容変更は認めません。
- (3) 出願の受理・不受理を問わず、原則、提出された出願書類は返却しません。ただし、証明書等の原本を提出し、その返却を希望する場合は、別冊 P.4 を参照してください。
- (4) 病気・負傷や障害等のために、受験時や入学後の学修に際して配慮を希望する場合は、以下の WEB サイトより「受験上の配慮申請書」をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、7月14日（金）までに入学センターに提出してください。

<https://ritsnet.ritsumei.jp/admission/disability.html>

ただし、試験形態や希望内容によっては、希望どおりの配慮が行えない場合があります。

期日を過ぎた後の不慮の事故等（交通事故、負傷、発病等）により受験上の配慮を希望する場合は、入学センターまで問い合わせてください。

なお、申請内容のヒアリングのため本学にお越しいただく場合があります。また、申請内容に関わる情報については、入学センターおよび当該学部事務室等の関連部署間で共有します。

IV. 選考内容・合格発表について

13. 選考方法

以下の(1)と(2)を総合的に評価し、合否を決定します。

- (1) 書類選考（「エントリーシート」、「志望理由書」、「活動実績報告書」等）
エントリーシートでは、大学入学後の学習意欲・関心等を評価します。
- (2) プレゼンテーションと質疑応答
高等学校等で取り組んだ探究的な学習、課題研究・自主研究等について分かりやすくプレゼンテーションを行ってもらいます。また、他者のプレゼンテーションに対して質問を行ってもらいます。

- ① 探究的な学習、課題研究・自主研究等について、1人につき10分程度で受験者がそれぞれプレゼンテーションを行います。その後、プレゼンテーションの内容について、1人につき15分程度で受験者同士が質疑応答を行います。その際、選考委員からも質問を行います。質問には出願書類の内容を含む場合もあります。
 - ② 選考委員もプレゼンテーションを行い、そのプレゼンテーションについて受験者が質問し、選考委員と質疑応答を行う場合があります。
 - ③ プレゼンテーションでは、探究的な学習、課題研究・自主研究等に関する要約または補足が的確であるか、質問に対する応答が的確であるか、および、これらが科学的思考に基づいているか等を評価します。他者のプレゼンテーションに対する質問では、質問の思考力・的確性を評価します。
 - ④ プレゼンテーションではパソコン（Windows®のみ）を使用します。
 - ア ノート型パソコン、液晶プロジェクター、スクリーンは会場に用意します。
 - イ 使用可能ソフトは「Microsoft® PowerPoint」です。
 - ウ ネットワークへの接続はできません。
 - エ CD-R、USBメモリのいずれかに保存して持参してください。
 - オ 写真を使用する場合は、JPEG形式で保存してください。
 - カ 当日は、スライドを印刷した資料を8部持参してください（A4縦、2アップ、カラーで印刷のこと）。
- *上記以外の物品の持込、使用は許可しません。
- *プレゼンテーション・質疑応答の順番により、開始・終了時刻が異なります。志願者がプレゼンテーション・質疑応答の順番を指定することはできません。

14. 試験日・会場・合格発表

- (1) 試験日：2023年11月26日（日）
- (2) 試験会場：立命館大学びわこ・くさつキャンパス（別冊P.17の地図を参照してください）
- (3) 集合時刻・場所等：11月7日（火）以降に、出願システムに登録したメールアドレス宛に案内します。
- (4) 合格発表日：2023年12月6日（水）9：30（JST）
 - ① 合格発表はオンライン出願システムで行います。
 - ② 合格通知書はオンライン出願システムから確認できます。郵送は行いません。
 - ③ 合格者には、合格発表日以降に、第1次入学手続の案内を出願システムに登録したメールアドレス宛に行います。また、出願システムに登録した住所に入学手続時納付金の納付書を郵送します。出願時に登録された住所が日本国外の場合は、入学手続時納付金の納付書を郵送しません。入学手続時納付金の納付方法は合格発表日に案内します。
- (5) 合格発表に関わる注意事項
 - ① 試験を欠席（途中退室含む）した場合は、合否判定の対象外となります。
 - ② 合否結果の内容に関する問い合わせには一切応じません。

15. 受験にあたっての注意事項

本学では、入学試験を厳正に実施し、全ての受験者が公平・公正に受験できるよう、以下の注意事項を定めています。本学入学試験の受験に際しては、この注意事項を熟読のうえ、真剣な態度で試験に臨んでください。

- (1) 不正行為
 - ① 次のことをすると不正行為になります。不正行為を行った場合は、それ以後の受験はできなくなり、すでに受験した当該年度の入学試験も含め「全ての選考結果を無効」とします。また、それ以後の当該年度の受験は認められません。なお、入学検定料は返還しません。
 - ア 出願の際に本学に提出する書類・資料、登録した情報等に、偽造・虚偽記載・剽窃等の行為を行うこと。
 - イ 出願時にオンラインで提出した出願書類と合格後に提出した原本または正本であると認定された書類に改ざん等の不一致が見つかった場合。

- ウ カンニング（試験の科目に関するメモやコピーなどを机の上等に置いたり見せたりすること、参考書の内容や他の志願者の答案等を見ること、他の人から答えを教わることなど）をすること。
 - エ 他の志願者に面接内容や答えを教えたりカンニングの手助けをしたりすること。
 - オ 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチ等）、電子辞書、IC レコーダー等の電子機器類を使用すること。
- ② 上記①以外にも、次のことをすると不正行為となることがあります。本学の指示等に従わず、不正行為と認定された場合の取扱いは、①と同様です。
- ア 試験時間中に、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末（スマートウォッチ等）等の電子機器類や、定規、コンパス、電卓等の補助具、参考書をかばん等にしまわず、身に付けていたり手に持っていたり机の上や下（棚）に置いておいたりすること。
 - イ 試験時間中に携帯電話や時計等の音（着信・アラーム・振動音など）を長時間鳴らすなど、試験の進行に影響を与えること。
 - ウ 試験に関することについて、自身や他の志願者を利するような虚偽の申し出をすること。
 - エ 他の志願者の迷惑となる行為をすること。
 - オ 試験監督者・面接官・本学職員等の指示に従わないこと。
 - カ その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

(2) 受験環境

- ① 試験時間中に日常的な生活騒音等（監督者の巡視による足音・監督業務上必要な打合せなど、航空機・自動車・風雨・空調の音など、周囲の志願者の咳・くしゃみ・鼻をすする音など、携帯電話や時計等の短時間の鳴動、周囲の建物のチャイム音など）が発生した場合でも、原則として特別な措置は行いません。
- ② 試験時間中に携帯電話や時計などの音・振動が発生し、発生源のかばんなどが特定できた場合、持ち主の同意なく監督者が試験教室外に持ち出し、試験本部で保管することがあります。
- ③ 机、椅子、空調などの試験会場（試験教室）による条件の違いは一切考慮しません。
- ④ 他の志願者が迷惑に感じる行為を行っているとは判断した場合、別室または別席受験を求めることがあります。

(3) 遅刻の取扱いについて

- ① 各入試方式で遅刻の取扱いを定めています。出願システムに登録したメールアドレス宛に送付する受験案内等で確認してください。
- ② 人身事故等による公共交通機関（バス・タクシーを除く）の遅れや自然災害などの不可抗力による遅刻の場合は、受験を認める場合があります。遅刻の恐れがある場合は集合時刻までに受験案内等に記載されている連絡先まで申し出てください。なお、公共交通機関の大幅な遅れなどにより、試験当日、多くの志願者に影響があると本学が判断した場合は、試験全体に支障がない範囲で試験開始時刻を繰り下げることがあります。ただし、それによって生じた志願者の個人的費用や損害は、本学は一切責任を負いません。
- ③ 受験できなかった場合の入学検定料は、原則として返還しません。

(4) 不測の事態への対応

不測の事態により、所定の日程どおりに入学試験や合格発表等を実施することが困難であると本学が判断した場合、延期等の対応措置を取ることがあります。ただし、このことに伴う志願者の個人的損害について本学は責任を負いません。不測の事態が発生した際は、対応措置について本学入試情報サイトで告知します。

<https://ritsnet.ritsumei.jp>

(5) その他の注意事項

- ① 疾病・事故その他の事由も含め、受験できなかった志願者のための追試験は一切行いません。
- ② その他の注意事項については、別冊 P.1～3 の「受験にあたっての注意事項」および「受験案内」を十分に確認してください。

V. 合格後の手続等について

16. 入学手続

入学手続は、所定の期間内に完了してください。期日までに手続を完了しない場合は入学できません。

入学手続の詳細は、合格発表時に案内する「入学手続概要」および3月初旬に案内する「入学手続要項」でお知らせします。

(1) 入学手続時納付金

本学では、学費（入学金、授業料）および諸会費（学友会費、父母教育後援会費）をあわせて「入学手続時納付金」としています。

「入学手続時納付金」は、以下のとおり納入してください。

① 第1次入学手続

入学金を納入してください。なお、一旦納入された入学金は、理由のいかんにかかわらず返還しません。

第1次入学手続期間：2023年12月7日（木）～12月20日（水）＜最終日の金融機関収納印有効＞

② 第2次入学手続

授業料および諸会費を納入してください。

第2次入学手続期間：2024年3月8日（金）～3月18日（月）＜最終日の金融機関収納印有効＞

(2) インターネット入学手続

以下の期間に、インターネット入学手続の登録を行ってください。

登録期間：2024年3月8日（金）10:00～3月18日（月）23:59（JST）

(3) 入学手続書類

以下の期間に、入学手続書類を提出してください。出願時にオンラインで提出した出願書類の原本を期間内に提出できなかった場合は、入学を許可しません。

書類提出期間：2024年3月8日（金）～3月18日（月）＜簡易書留速達扱い・最終日消印有効＞

(4) 入学を辞退する場合の授業料および諸会費の返還について

授業料および諸会費は、2024年3月31日（日）までに「入学辞退届兼入学手続時納付金返還願（入学金を除く）」

（本学所定用紙）により入学の辞退を申し出た場合に限り、後日返還します。2024年4月1日（月）以降の申し出には応じられません。なお、入学金は返還の対象とはなりません。

VI. その他

17. 学費・諸会費、各種奨学金等

学費・諸会費は別冊 P.5～6 を、各種奨学金等は別冊 P.9～13 を参照してください。

18. 入学前教育

立命館大学では一般選抜以外の入学試験の合格者を対象に入学前教育を実施します。

入学前教育とは、合格してから翌春入学するまでの数ヶ月間、自主的な学習を継続することによって、高等学校の学びから大学での学びへ円滑に接続し、大学で必要となる基礎学力と学びの姿勢を補強・補完する取り組みです。

実施概要は以下のとおりです。

(1) 入学前教育ガイダンスへの出席

「プレ・エントランス立命館デー」を開催します。

*12月～1月を予定しますが、実施形態・場所などの詳細は合格発表後に案内します。

(2) 入学予定学部から指示を受けた課題学習の取り組み

(3) 学部の学びの概要を知り、入学後の学びに向けた準備

(4) 基礎学力や学習姿勢の定期的なセルフチェック

(5) 定期的な入学計画表の作成

(6) その他